

# 大型遊具「子どもとりで」の遊ばせ方

アスレチックの大型遊具「子どもとりで」は、お子さまに大人気！  
登園すると、すぐにカバンを置いてまっしぐらに走っていく姿がよく見られます。

その様子を見ると「つかむ力」「引き上げる力」「蹴る力」などの身体を動かす筋力が鍛えられるだけでなく、高い壁に立ち向かう「意思力」「チャレンジ精神」「冒険心」などの心も鍛えられているようです。

保護者の方が、お子さまを抱き上げて上に乗せている様子を見ることありますが、まずはお子さまが自分の力で登れるようになるまで手は貸さずに見守りましょう。

お子さま自らできるようになったという「チャレンジ精神」そして「達成感」を味わうことで自信につながっていくのです。

お子さまにお願いされたとしても、かえって危険ですので見守るようにしましょう。



園の子どもたちは  
どうやって遊ぶ  
のかな？



どこを掴んで、どこに足をかければいいのか？頭を使い、腕と脚の力を使い登っていきます。



勇気を出して、自分の背より高い所からダイナミックにジャンプ！！

JUUUUUMP!



分厚いマットが衝撃を吸収してくれるので、安心です。



身体を揺らしてタイミングを取っています。落ちてもしっかりと渡り切りました！



高～いてっぺんにたどり着いた！達成感を味わい、自信につながります。



トランポリン楽しい～♪  
友だちと手をつないでピョンピョン！



2歳児クラスのお子さまです。キンダーのお兄さんお姉さんの姿を見てやりたい好奇心が！たくましく育っていますね！

遊びで育つ  
心と身体

## すべり台

風と緑では、逆のぼり OK。それをよける運動能力を養うことが必要だと考えています。お子さまは自ら危険なことにも挑戦しますが、そのことにより限界を知ること大切な学びです。



友だちと勢いよくすべる子、フチをつかんで慎重にすべり降りる子。それぞれに楽しんでいます。



気の合った友だちと、すべり方を工夫しています。時々失敗して、痛い思いをすることもあります。



登れなくて苦戦していた子に、できる子がやって見せながら登り方をレクチャーしていました。



足を踏ん張り、ロープで坂を登ったり…。



膝を引っ掛けて、逆さまに！

下から見守り、励まし、アドバイスを送り。友だちの応援に、ボクももう一步を踏み出して…



ロープをしっかり掴んで降りたり…。



四つん這いになって、慎重に、慎重に。



とうとう登れた！誇らしげな笑顔★



飛び跳ねたり。全身くまなく鍛えられますね。



揺れるつり橋では、挑戦しようとする心とバランス感覚が養われます。